

月刊

リサイクルデザイン

地球が与えてくれた贈り物を大切に
リサイクル社会の実現をめざしたい

リサイクルデザインは、横浜市内の資源回収業者の組合(136業者が加盟)による
市民と組合員にリサイクルの情報・回収の実情を伝えるための情報誌です

できることからやってみよう！

雨水を貯めて使う

梅雨に入り雨がが続くと、早く雨が
上がらないかなと思うこともしばし
ばです。でも梅雨に雨が降らないと、
夏に水不足で苦労することになりま
す。稲や夏野菜もうまく育ちません。
ちよっと憂鬱な雨ですが、実は私た
ちの生活を支える大切な資源でもあ
るのです。

雨が降ったらバケツ一つ、庭先
に置いてみてください。雨どいの下
に置けば、それほど雨量が多い日で
しぶきを上げて絶え間なく押し寄
せる波、勢いよく流れる雪解け時期
の川……豊かな水の動きを見ている
と、水は果てしなく湧き出てくるも

なくても、一晩であふれるほど貯ま
ります。その水を庭の花や植木の水
やりに使う……雨水利用と言うと大
げさなことのようですが、こんな簡
単なことなのです。

ののように感じられます。しかし実
際には地球上の水の量は一定で、た
だ循環しているだけなのだそうです。
海や地表の水が太陽熱によって
蒸発して雲ができる。雲から雨や雪
に形を変えて地上に降り、河川に集
まったり地中にしみ込んで、やがて
飲み水となる。生活排水は浄水場や
河川を経て再び海へ……。水はこのよ
うに、海・大気・大地の間を絶対量
を変えることなく二十億年の間循環



し続けていて、雨となって降り注ぐ量も、地球規模で見ると毎年ほとんど変わりません。同じ水が循環しているなら、可能な限り化学的な物質を混ぜない自然な形で使うことが、自分が使う水の質を保つことにつながっていくはずだ。

地上に降った雨水は、土が露出しているところなら四〇パーセントがそのまま土に浸透します。そして三〇パーセントは川や下水に流れ、残りは蒸発していきます。ところが都会のように舗装された場所が多いと、浸透するのは二〇パーセント程度。

五〇パーセントは川や下水に流れますが、まとまった雨が降って一気にたくさん水が流れると、下水のポンプ場で処理しきれずに、汚れたまま川に放流すること多いのだそうです。

東京都の場合、一年間に降る雨は一四〇〇ミリ程度。でもこの大部分はそのまま海などに流れこんでいます。そして不足した水は、他県に作ったダムから引いてくるという状況にあります。蛇口をひねればいくらでも流れ出てくる水の便利さにすっかり慣れてしまっ、大変な労力をかけて建設したダムからはるばる運ばれてきた水だというのに、あまり

にもぞんざいに扱ってきたのではないでしょうか。

：△ 遠くのダムより近くの雨水
東京都墨田区では、一〇年以上に亘って公共施設での雨水利用を推進してきました。蔵前国技館や墨田区役所などには、建物に降った雨を集めて貯めるタンクが設置されています。その数は公共施設だけで約六〇か所余り。区役所ではタンクの水をトイレ用水として使い、年間約一八〇万円の節約効果をあげているそうです。

墨田区が雨水利用を積極的にすすめてきたのは、地域性を踏まえた次のような目的からでした。

① 自前の水源の確保：街に雨水を水源とする貯水槽をたくさん作ることで、小さなダムをたくさん作るのと同じ機能を持たせる。

② 防災都市の推進：①同様、小規模な水源を分散させておくことにより災害への対応力をつける。

③ 地域における水循環の再生：雨を地下に浸透させて雨と地下水の循環を取り戻す。同時に都市のヒートアイランド化も防ぐ。

墨田区は雨の地面への浸透率がとても低く、まとまった雨が降るとそ

備えあれば、憂いなし！ 雨水タンク活躍中

リサイクルデザインに連載中の『地球を守る家事と工作』でおなじみ島季子さんは、ご自宅に雨水タンクを作り、雨水を積極的に利用しています。以前、簡単にできるバケツ型貯水法について教えていただいたのですが、すでに島さんのお宅ではもっとたくさん貯水できる手作り雨水タンクを利用中とのこと。

「いま家の四隅に、収納ケースなどを利用して作ったタンクを置いてあって、合計すると五〇〇リットル貯められるようにしてあるんですよ。一つには炭を取りつけて（イラスト参照）、非常用ということにしてあります。この水を使うと金魚は確かに長生きするし、植木だって塩素が入った水より自然の水の方が喜ぶますから。雨が降ってタンクがいっぱいになって、明日は晴れそうだなという日には、この水を使って家の外側の掃除をするの。バケツに水を汲んで、まずは網戸を洗って、それからガラス、最後に雨戸を閉め

て洗います。次の日晴ればパツと乾いて、とってもいい気持ち。あたたかい五月と一〇月くらいに掃除しておけば、寒い年末に掃除しなくてもいいし。とにかく掃除が楽しくなっちゃうのよ、タンクがある」と

というわけで、早速作り方を教えていただいた。

▼用意するもの

収納ケースなど水を貯めることができるもの・コンクリートブロック・水栓・バックキング・レンガ・粒炭・不用ストッキング・ビニール・必要に応じて継ぎ手

▼穴をあけるために必要な道具
抜き型・抜き型をつかむもの（水はさみなど）・卓上コンロ・雑巾・水

▼手順

1. ケースの三か所に穴を開ける（イラスト参照）。穴は雨水を入れる穴・あふれた水を流す穴・水栓用

のままほとんど下水道に流れ込んでしまします。処理しきれない場合は下水を処理しないまま多量に川に流すことになってしまいうえ、あまり強い雨だと川に流すのも間に合わず、下水が逆流してしまうということがよくおきたのだそうです。それが、建物の屋根に降った雨を流さずに貯めると、一気に水が流れるのを抑えることができるということを知り、タンクが作られるようになったのです。

向島地区では雨水タンクを路地尊^{ろじそん}と名づけ、周辺の家の屋根に降った雨を雨どいから地下槽に流しこんで貯めています。水の汲み上げは、災害時を想定して井戸のような手押しポンプを使い、ふだんは植木の水やりや金魚の水に利用しています。路地尊の水でボヤを消し止めた実績もあるそうです。

・〇できることからやってみる
雨水を有効利用するには、まず貯めること。最初は雨どいの下にバケツを置くところからはじめて、それで物足りなくなったら、下のコラムで紹介している島秀子さんの手作り雨水タンクをぜひ試してみてください。

飲んだり身体を洗ったりするため
の水は、今のところ塩素で消毒をした水道水に頼るしかないでしょうが、水やりや洗車に水道水を使う必要はありません。植木や花はよほどの酸性雨でない限り、塩素消毒などしていい水の方がいいはず。また、設備などの問題ですぐに実行するのは難しいのですが、トイレの水は家庭用水の使用量の二四パーセント余りを占めているので、これも雨水でまかなえたらすばらしいと思います。

雨水は遠くから運んで来るものではなく、地下から汲みあげるでもない、落ちてくるものを集めるだけで使える、すばらしい資源です。これほど簡単に手に入るのに、使わない手はありません。大切なのは、私たち一人一人が雨水を貯めて役立てることを意識して暮らすこと。一人の意識が、みんなの意識を変えていく一歩になるはず。す。

(よしのたかこ)

参考文献

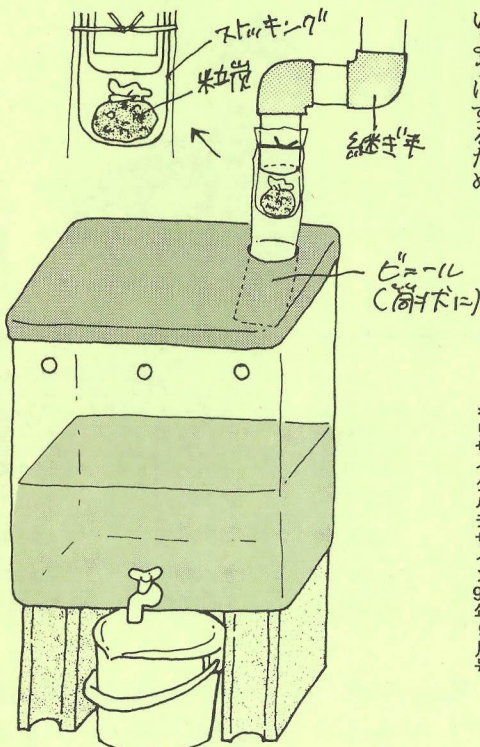
ソーラーシステム研究グループ「循環都市へのこころみ」日本放送出版協会
ジョン・シーモア「地球にやさしい生活術」TBSブリタニカ

1. 穴になる。それぞれの穴に合わせた抜き型をケースの横で卓上コンロを使って熱し、氷はさみなどでつかんですばやく穴を開ける。すぐにぬらした雑巾で冷やす。
 2. 水栓を取りつける。水漏れしないようにパッキングを忘れずにつける。
 3. コンクリートブロックの上に設置する。
 4. 雨どいにストッキングをセットする。雨どいをカーブさせたい時には、継ぎ手を使う。
 5. ケース内にレンガを入れる。
- レンガを入れる理由
①水が少ない時に台風などでケースが動かないようにするため
②底部の水を少しでもむだにしないようにするため

▼アフターケア
1. ストッキング・炭は時々替える
2. タンク内は時々清掃する
「五〇〇リットルのタンクは市販品だと五万〜一〇万円くらいするけれど、この方法なら二万円前後でできます。庭のある人がみんなタンクをつければ、それほどひどい水不足はおきないんじゃないかと思っています」

「タンクがあると、掃除が楽しくなるのよ」と生き生きと雨水タンクの使い方を語ってくださった島さんの姿勢が、作っただけに終わらせない理由なんですね。

*リサイクルデザイン 98年9月号



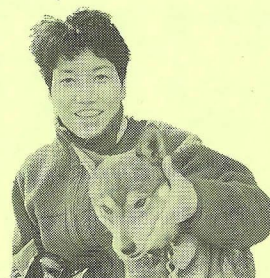
再生への道をたどる人々1 ササキミチコ

しぜんにワクワク

— 環境教育オフィスIZUMI —

オフィスIZUMIは、三重県松阪市で二年前から環境教育のNPO（非営利組織）として活動を始めた。IZUMIの名には、生き物に潤いを与えてくれる場である泉のように、すてきなアイデアが生まれ育まれる場となるように、との思いがこめられている。主宰者の山田美香さんは沖縄県出身。一九七一年、那覇に生まれた。遊び場所はあまり車が通らない路地や、少し遠出をして見つけた雑草の生い茂る空地くらい。そのわずかな空地も、ビルや駐車場と化して、子どもたちの身近な自然は消

私の住居の周りには、かるうじて元の山の一部が残っている。林の端にはみつばやよもぎ、草いちごなど、食べられるものがけっこう生えていて、買物帰りの夕方に摘んでいた。ある日子どもたちが近づいてきて、「何とっ」と聞くので、「これはみつばと言って食べられるのよ。緑の濃くないのがやわらかいから、お母さんに持って行ってあげたら」と教えたなら、いっしょに摘み始めた。去年の春のことだ。このあいだも、伸びてきたみつばを摘んでいたら、「あ、みつばを教えてくれた人」と、子どもが寄ってきた。この子たちはしっかりみつばを覚えたのだとうれしくなった。私が食べられる草や実を知ったのは、子どもの頃に近所の年上の子から教わった。この地にかつていた古代人も、身近な人間に伝えてきたに違いない。自然環境が損なわれつつある現代だが、一方で伝え手たらんと、仕事にする人が現れている。自然とヒトとの『通訳者』という意味で『インタープリター』というそうだ。新しいシリーズとして、環境の回復をめざす人々を紹介していきたい。



山田美香さん

えていったという。

美香さんの環境教育プログラムは、自然に触れるのがテーマ。それは自身が充分に接してこれなかったから、もっと知りたい、そして知らせたいというのが動機だ。美香さんは学生時代、森の作業をしたり、自然学校のスタッフになって、子どもを自然に触れさせる遊びに参加していた。子どもたちに自然の仕組みをわかりやすく伝える方法を考えるのは楽しかったし、子どもたちの反応がおもしろかった。何より子どもたちといっしょにワクワクできたという。

そして、教師でなくても環境教育に携われることを知って、次第にボランティアの領域を越えて深入りしていくこととなった。さらに野外活動の基礎知識を得るための研修生活を半年送る間、夫の陽一郎さんが美香さんを支える側にまわった。その後、TV会社に勤める陽一郎さんは、東京勤務が苦痛になり退職。三重県にUターンして私立高校の生物教師の職を得た。松阪市郊外の今度の住まいは一軒家。近くにはお気に入りの雑木林がある。玄関前には沖縄の海岸に打ち上げられるサンゴ

●コピー用紙（新聞古紙100%の再生紙）

平成11年5月現在

サイズ	入数	規格	1~2ケース	3~9ケース	10~19ケース	20ケース以上
A4	2500枚	白（白色度70%）	2,080円	1,730円	1,630円	1,560円
		ピンク・イエロー・グリーン	3,660円	3,120円	3,000円	2,950円
B4	2500枚	白（白色度70%）	3,180円	2,590円	2,440円	2,340円
		ピンク・イエロー・グリーン サーモン・パープル・ブルー	5,000円	4,680円	4,500円	4,450円
B5	5000枚	白（白色度70%）	3,180円	2,590円	2,440円	2,340円
A3	1500枚	白（白色度70%）	2,570円	2,070円	1,890円	1,840円

●コンピュータ用紙

入数	規格	1~9ケース	10ケース以上
2000枚	白（白色度60%）	2,900円	2,660円

ご注文は

横浜市資源リサイクル事業協同組合
TEL 045・316・4050 FAX 045・316・6050

*この他の再生紙については、右記までお問い合わせください。

のかけらを敷きつめた。この家で共に念願の環境教育を仕事とするオフィスIZUMIを開く。ところが新人教師は忙しい。教科以外のいろんな仕事があり、共に「共」のはずのオフィスIZUMIは美香さんの専業となっている。陽一郎さんは助言者として協力している。

陽一郎さんは教師として高校生を見ていて、周辺にいろんなことが多過ぎてひとつのことに集中できなく



なりがちだと感じているという。おとなが作り出す社会の中で、子どもたちがよくやっているとも。

さほどPR活動をしているわけではないが、月一三回の依頼が来る。昨年関わったところから再度の依頼もあり、充分準備してこなすにはちようどいいくらいだという。用意するプログラムは、自然を知識として耳から入れるというより、触れたり匂いをかいだり、五感を使って体験させるものが多い。

やってくる子どもたちのなかで、元々自然に興味のある子は少ない。皆、親からすすめられて来るからだ。「来たくなかったけど、お母さんが」と口にする子どもたちを、乗せていくのはなかなか大変な作業だと思う。

近くの海岸にある干潟で、海浜植物の観察をするために根っこを掘ってもらった時のこと。子どもたちは砂いじりがおもしろかったらしく、飽くことなくいつまでも掘っていたので、美香さんは準備していた植物の解説をやめた。自然に触れるきっかけができたなら、プログラムが

必要なくなることもある。

雑木林の植物を使って染めものをしたり、親子劇場のキャンプに関わったりと、夏期は依頼が多い。プロのナチュラリストであれば、一目でその地の自然状況を読み取り伝えるものが見えるのだろうが、まだ未熟だと感じているから美香さんは現地へ何度も足を運ぶ。

「その地を把握するまでの労力、勉強は大変だけど、自然をより深く知るのがとても楽しいんです」

自身のワクワクが子どもたちに伝わり、心が開いて自然の魅力を吸収していくことだろう。

人間も一つの生き物であり、他の生物と同様、連続と続く命を持っているのだと感じとらせるのが、環境教育の第一歩。自他を大切にする生命感を身につけることは教育の本質であろう。美香さんの環境教育はお金や効率から離れたところで、余裕をもって子どもたちに接するからこそ心に染みていく。彼女のゆったりとしたやわらかな口調を耳にするたび、「まだまだ大丈夫なはずよ」という未来を信じる子守歌を聞いているような気がする。

■筆者近況■というわけで、五月中旬いよいよ摘みに精を出していました。九州の草いちは大きいものだと直径二センチくらいもあり、ピーク時には日に二キロ以上とれるのです。摘んではジャム作りで忙しかった。ピン詰めにするのが好きなんです。おとなは誰も草いちはこの宝庫に目もくれず、い

再生紙を使ってみませんか！

資源回収から生まれた再生紙です。

古紙配合率100%・白色度70%のまま、再値下げ。
長期保存にも優れた中性紙です。

価格
再値下げ



さわったお尻は忘れない

●リサイクルボーイ トイレットペーパー

サイズ	1ケースの入数	規格	10ケース以下	11ケース以上
シングル(芯なし)	(1ケース8パック/1パック6ロール) 48個	130m	1ケース3,360円	1ケース3,000円

*上記価格は、1回のご注文につき1ケースあたり(各種・各サイズ込み)の価格です。消費税が別途かかります。
*配送は、受注後2~3日以内(土・日は除く)。関東地方のみ送料無料です。

ポン太が撮る

2

ペットボトルを携えて

リサイクルデザイン編集人ポン太の趣味は写真。先日は忙しい仕事の合間を縫って、ネパールまで写真を撮りに出かけました。しかしタダでは転ばない編集人、おみやげはネパールのゴミやリサイクルの状況を伝える写真でした。現地の息吹を伝える写真を、リサイクルデザインの誌面でもご紹介したいと思います。



急斜面を二時間歩かないとたどり着けない、アンナプルナ山群の谷間にある村 アスタムコットを目指し、ひーこら言いながらやっとの思いで登って一休みしていると、まきを背負った女性がしっかりした足取りで黙々と登ってきました。感心して見ていると、手には水筒代わりのペットボトルが。物を大切に使うのはリサイクルの原点、なんてちょっとうれしく思いつつ、「ナマステ（こんにちは）」と声を掛け、そーっとシャッターを押しました。

この数字
なあんた？

90 %



クリーニング店は洗濯のブ
ロ。汚れを落とすためにほと
んどの場合、化学的な溶剤を
使うのだと思いきや、こんでいたの
ですが、洗濯物の九〇パーセ
ントは石けんを使って洗って
いるというお店もあるのだそ
うです。使い方次第では、環
境を汚染することの問題とな
っている溶剤よりも、汚れが
よく落ちるとか。コツは石け
んの種類と温度の使い分け。
牛脂が原料の石けんなら八〇
度以上、ヤシ油が原料なら六
〇度までの温度で使います。
繊維の種類によっても、洗
いは大きく変わってきます。
綿の場合、顕微鏡で見ると8
の字がくっついたような合わ
せ目があったって、そこに汚れが
たまりやす。温度を七〇〜八
〇度まで上げて合わせ目をふ
くらませてから石けんを使う
と、汚れが落ちます。ウール
は顕微鏡で見るとウロコ状。
三〇度で浮き上がってきたウ
ロコを、ひたし洗います。こ
もみ洗いをすれば、うろこが
毛羽立ってしまふのです。
昔から使われてきた繊維の
洗濯は、ほとんど石けんに対
応できます。でも洗うことま
で考えずに作られた繊維の場
合、どうしても合成洗剤を使
わなければならぬことが多い
とか。生活を便利にした
楽しいものが、かえって私
たちの暮らしにマイナスにな
ってしまふことが往々にして
あるということを示す例とい
えるでしょう。

ダイオキシンを含んでいる物は、燃やすと緑色の炎が出ます。運転中、時々火事に出遭うというタクシードライバーのお話によると、火事の炎は三十年ほど前にはオレンジ色だったのに、年々緑色混じりの炎が多くなったとのこと。塩化ビニール(塩ビ)などのダイオキシン発生素材が、家中にあふれているからです。靴類を例にとっても、半分以上は塩ビ製品とのこと。では、靴類からダイオキシンを減らすには？

▼運動靴 塩ビのかわりに、ポリオレフィン樹脂が一部に登場。素材の良い靴は、ひもやワッペンを替えてみましたが、こうすると新鮮な気分でもう一回履けました。

▼サンダル サンダル類にも塩ビ製品が多いので、これも何とか減らしたいもの。そこで一部を木のサンダルや下駄にプレイバックしたところ、なかなか良い履き心地。木のぬくもりを忘れて過ごした分だけ塩ビ製品を多く使ってきた、ということなのです。

▼黒のゴム長靴 ゴム長靴のほとんどが塩ビですが、みすばらしくなったら再利用不可能？ いいえ、そうでもありませんよ。「エイッ、ダメでもともと」と、黒の水性ペイントで塗り直したところ、汚れ傷のついた長靴はすっかりきれいに！ これをお風呂の掃除用に使ってみると……

市販の風呂用掃除靴は丈が短く、靴の中に水が入って困ったものでしたが、長靴は丈が長い分だけ水が入りにくく、おまけに底のすべり止めもしっかりしているのです。風呂掃除がとて楽になりました。

▼革靴 すべてに天然素材を使い、消耗したら土に埋めることができます。そんな革靴が売られています。この

地球を守る家事と工作 39 ダイオキシンを減らすには 靴類の場合

島 秀子
エコサイクル家事研究家



類いの靴は値が張るだけあって、さすがにアフターサービスがしっかりして履き心地も抜群です。

こうしてみると、あふれるダイオキシンを少しでも減らそうとするなら、安いものをたくさんより、高くても良いものを買って大事にする、ま

た古くからあるものを改めて見直すことが必要です。そしてそんな風に暮らしを変える人が増えていくほど、ダイオキシンも減っていくことと思います。

*1 輸入品にも塩ビの代替品があるが、表示のない場合が多く、判断が難しい。

*2 生態系を守るため、ペイント残液を排水に流さないよう細心の注意を

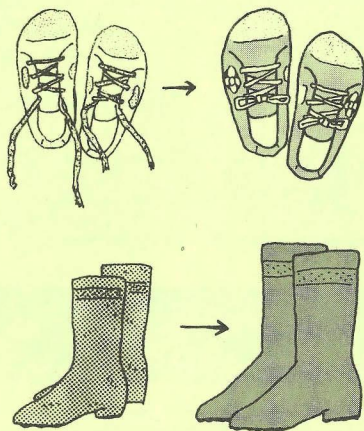
*3 ドイツのメーカーナテヴォ社の商品は、土に戻せる材料を使用(靴底→天然

ゴム・染料→野菜汁・接着剤→天然系・ひも→麻・防水→松ヤニ・回収再生産(靴底→再び靴底に 交換サービスあり・皮革

↓ベルト・その他↓堆肥)

この商品は大地を守る会(☎047・398・5766)が会員を対象とした限定販売で取り扱っている。

*4 ダイオキシンを社会的に減らすには、ダイオキシンを発生させる塩素系製品に課税するなどして代替品を有利にすること、ダイオキシンのない社会にするには、ダイオキシンを発生させるものの製造を禁止することが最も有効



リサイクルデザインへのおたより・ご意見が 電子メールでいただけるようになりました

メールアドレスは mail@recycledesign.or.jp

お便り・ご意見、お待ちしております

現在、ホームページも計画中！ お楽しみに



リサイクル 標準価格表

平成 11 年 5 月現在

品 名	買入価格*	業者の売値 5/27 日経新聞より
新 聞	1kg - 1 円 ***	1kg 3~4 円
雑 誌	1kg - 3 円 **	1kg 0~2 円
段ボール	1kg - 3 円 **	1kg 1~1.5 円
衣類くず	1kg - 3 円 **	1kg 3 円
アルミ缶	1kg 0~10 円 ****	

- * 集団回収には基本的に「買入価格」が適用されます
 ** 有償となります *** 有償となる場合があります
 **** スチール缶等と選別してある場合の価格です
 ★ この価格は 500kg 以上集団回収する団体のみに適用されます
 また取引条件により、多少の変化があります
 ★ 事業所から発生したものは、集団回収の対象になりません
 事業所ごとに、業者と直接ご相談ください
 ★ 集団回収以外の段ボールの回収には、1 回 3,000 円以上の
 手数料がかかります
 ★ 段ボールは必ず束ねて出してください

オフィス古紙 共同回収  '99.4 参加企業 10 社 13,600kg 回収地域は横浜駅西口・ 新横浜の 2 か所	アルミ缶 店頭回収  '99.4 市内スーパー等 105 店舗 41,515kg (3,183,000 缶)	横浜橋通商店街 ダンボール回収  '99.4 11,030kg
---	--	--

取扱量の多いディスカウントショップで販売しやすい、紙パックやペットボトル容器に押され、一升びんの再利用率が伸びていません。びんもある程度は利用されているのですが、再利用ではなく新しいびんを使うことが増えているのです。平成 7 年から 10 年にかけての統計によると、一升の新しいびんは毎年平均 1 億本ずつ使われているのですが、再利用は年々減り、平成 10 年には平成 7 年より約 2 億本減ってしまいました。一升びんの再利用が増えない理由としては、次のようなことが考えられます。

- ① 新しいびんの価格が安くなっている。
- ② びんを再利用すると手間とコストがかかる。再利用する場合、洗ってラベルをとって消毒するという手間がかかるうえ、検査の回数が新しいびんより 1 回多く必要になる。これらのコストを含めると、再利用びんは新しいびんとはほとんど同じ価格になってしまう。
- ③ メーカーは製びんメーカーとのつながりを保つために、ある程度の本数の新しいびんを定期的に買いつけている。
- ④ 容器包装リサイクル法で、『一升びん・ビールびんはリサイクルしているから負担金を払う必要がない』とされたが、逆に「負担金を払わなくていいなら、使わなくてもいいのでは」という発想が生まれてしまった。

それでも今年に入ってから、メーカー・問屋・国税局の協力により、一時期より安定的に再利用されるようになりました。この状態を保つために、一升びんの回収・使用にご協力ください。

リサイクル
コンポイント講座

月刊 リサイクルデザイン
No.58 (Vol.6)

発行日 1999 年 6 月 15 日

発行人 中野聡恭

編集人 宗村隆寛

発行所

横浜市資源リサイクル事業協同組合
〒220 - 0023

横浜市西区平沼 1 丁目 33 番 1 号
東洋建物横浜ビル 5 階
TEL & FAX 045・316・5122

スタッフ

山岡秀明・武松昭男
杉山宜利・竹澤留美

イラスト いとうみき
編集・制作 よしのたかこ

印刷 オリジナルプランニング

スタッフひとこと

* 紙ひも「小結くん」をラッピングに使うのが、私の最近のお気に入り。きれいな白で水の吸収もいから、水分を控えめに溶いた絵の具やサインペンで色や模様を入れるのは、楽しい仕上がりがとってもきれい。古紙回収に使うという目的からはちょっとはずれるけれど古紙利用ではあるし、ひとこと添えてプレゼントのラッピングに使うと、古紙に関心がなかったひとにちょっと興味を持ってもらえるきっかけになるかも。ちなみに、ラッピングのお店にも並んでいるけれど、1~2メートルで 100 円、というような値段だとか。小結くん、お買い得です。(さくら)

バックナンバーのお申し込みは
電話でどうぞ。
☎ 045・316・5122 担当 竹澤

“リサイクルデザイン Club”
会員募集

月刊リサイクルデザインを
定期購読して支えてくださ
る会員を募集しています。

お申し込みは、郵便局の振
替用紙に、ご住所・お名前・
電話番号・リサイクルデザ

インを知ったきっかけを明記して、
1 年分 12 回 1,000 円(郵送料相当)を、次
の口座にお振込みください。

口座番号 00210-3-64725

加入者 横浜市資源リサイクル事業
協同組合

お届けは毎月 20~23 日頃。特にご指定
がなければ、最新号からお送りします。

